

第75回（平成27年度第4回）番組審議会議事録

1. 開催日時：平成27年11月20日（金）午後4時00分～5時30分

2. 会 場：西宮市職員会館 第1中会議室

3. 委員の出席： 委員総数：7名
出席委員数：6名

放送事業者側出席者 代表取締役社長：1名
統括部長：1名
取締役：1名

4. 議題

番組内容についての審議

「四の五の落語」

平成27年10月22日 木曜日 20:30～22:00 放送分

5. 議事概要

社長より審議委員のみなさんに審議をお願いするなど挨拶。その後、事務局より本日の委員の出席状況として、委員総数7名中6名が出席しており、過半数以上の出席により審議会は有効に成立している旨の報告があった。

その後は議題に沿って各委員からのご意見をいただき、必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答しながら進行。

6. 審議内容

(1) 番組の審議

委員長：聴いていただいた番組について質疑応答に入ります。お感じになった事を忌憚なく発言を願いたい。

委員長：編集されていたかもしれないが、聞いていてしんどい。曲は流れるのですか？

事務局：毎回3曲は流しています。

委員：1時間半で3曲ですか？

委員：落語というので楽しいものだと期待していた。番組内の出演者は笑っているが聴いていても笑えなかった。

委員：落語が好きでこの業界に興味や知識のある人であれば面白いのだと思った。

事務局：同じようなことを感じていたので今放送回のあとで出演者と話し合った。

委員：落語は一切流れないのか？

事務局：なしです。落語を聞きに（見に）行ってほしいという仕掛けを狙っている。

委員：恩田支配人と落語家を招いてのイベントを本学で行った。80名の定員だったが入りきらないくらい問い合わせがあり盛況だった。落語が好きな方が西宮近辺にたくさんいらっしゃることがわかった。

委員：古典落語は最初に江戸時代の風習的なことを話すので、番組でもそのようなことを取り上げたらどうか。その他には噺家のプロフィール的なこととか。そのような話を前知識として聞いておくと実際に落語を聞くときに親近感がわくと思う。

委員：関東は寄席を作ってそこに人が集まるが、関西は辻のように人が集まる場所で落語をするという文化の違いがある。そういった「落語がどのように聞かれてきたのか」という歴史などを紹介するとよいと思う。今はマニアに向けてのメッセージ的な内容なので、生活の中にちょっとした笑いを求めて聞きにいきたくなるような紹介の仕方を考えてみてはどうか。

社長：月に一度の番組なので検討する時間はある。番組パーソナリティーは個性の強い人が多いが、聞いていただいている方に興味を持って頂けなければ前に進まない。

取締役：当日の放送は最初から最後まで聞いていた。落語までとは言わないが小噺的なものが2、3なければ聞いていて疲れると感じた。

委員：落語は流れない、落語のことを知ってほしいという制作意図を聞き手は知っているのかどうか。

委員：他の番組でも落語は流れないのか？音源の放送が難しいのであれば神社会館で毎月開催している落語会の模様を放送することなどを検討してはどうか

事務局：参考になります、是非検討します。

委員長：対談でも落語の内容に関するものであればよいが、井戸端会議的な内容だと面白くもなんともないですよ。古典落語の内容や噺家さんの生い立ち、経歴などの話であれば興味はわくのだが

委員：全然水先案内されなかったという感想。落語を聞いたことのない私には落語を聞いてみようとは思わなかった。なにも耳に入ってこなかったが、今までの番組の中では一番「地元の人が喋っている」という感じはした。毎回言っているが1時間半もあるならば番組の冒頭でどういう番組なのかは毎回紹介した方がよいと思う。

委員長：この番組以外にご意見は？

委員：先日 JR が止まっていた時に随時情報を流してくれていたのは非常によかったが、災害や緊急時などの情報は何回か繰り返して欲しいと思った。

委員：曲の紹介は始まる時に言ってくれる時が多いが終わったあとでも欲しい。

事務局：私自身はリスナーとしての経験からも終わったあとでの紹介が基本だと思っているのでパーソナリティーにも伝えている。番組毎で状況は違うので終わりで紹介しない方もいる。

社長：ありがとうございます。今日は時間も短かったが改めて審議会のありかたや我々の提案の仕方も含めていいご意見をいただいたと思う。堀兼委員は今回は最後なので少しご挨拶をいただければ。

委員：機械物が好きで色々いじったりもするし、小学校の頃は鉱石ラジオを作ったこともある。今は調べることも含めてスマートフォンを使っているが1台だけで全てを済ませようと思うと料金も嵩むので仕事の電話の受け答えはガラケーを使っている。デジタルの人とアナログの人、高齢者も若い人、知識のある人とない人など、ラジオのリスナーにも両方の方がいると思うので、万人受けする内容も多少なりとも取り入れてやっていくと次も聞いてもらえることもある、という考えも少し持っていると思取率もあがっていくのではないかなと思った。1年間ありがとうございます。

議長は委員にその他特にご意見がない旨を確認し、本日の審議会を終了し閉会する旨を述べる。

社長は審議会でご意見を頂いた事への謝意を述べ、閉会にあたって挨拶を行った。事務局は次回の審議会は平成28年1月19日の午前10時00分にと決定し、会場と審議番組は後日改めて連絡致す旨を伝えた。議長は、午後5時30分に審議会閉会を宣した。議事の経過を明確にするため、議事録を作成し、委員長及び出席委員の記名押印をする。

7. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法

近畿総合通信局への提出が完了次第「さくらFM」のホームページ（URL <http://sakura-fm.co.jp/>）にて掲載。

平成27年11月20日
西宮コミュニティ放送株式会社